



2/5

九州大会出場権を獲得 あげな中学校硬式テニス部



2月5日、あげな中学校硬式テニス部の皆さんが、九州大会出場権を獲得したということで、教育長への報告を行いました。
昨年、同好会として発足し、当初部員数はキャプテンのかただりんく 堅田凜玖さん1人からスタート。徐々に部員数も増え、今年4月から新入部員を含め正式に部活動として認められ活動をスタートさせました。わずか1年での中頭地区制覇、沖縄県制覇という偉業を成し遂げました。

2/20

土地区画整理事業推進に向けて 基本協定書調印式



市立会いの中で上江洲・仲嶺地区土地区画整理準備組合と業務代行予定者の基本協定書調印式を行いました。本協定は字上江洲、字仲嶺で実施を予定している土地区画整理事業の推進に向けて、準備組合と業務代行予定者の基本的事項を取りまとめています。今後は準備組合、業務代行予定者、うるま市の3者が協力し合いながら、土地区画整理事業の事業認可、組合設立に取り組んでまいります。

2/24

沖縄初！世界遺産で“ととのう” うるまサウナフェス in 勝連城跡



2月23～25日の3日間、沖縄の世界遺産では初となる「うるまサウナフェスin勝連城跡」が開催されました。イベント期間中は、サウナ未経験者からベテランまで多くの来場があり、参加者はおもいおもいのスタイルで、サウナの“ととのう”感覚と勝連城跡の“絶景”に包まれる特別な感動体験を味わっていました。また、本イベントをキッカケに、勝連城跡は今後1年間、夜間のライトアップ実証を行います。

2/26

さまざまな食べ方で地域経済の発展へ もずく加工場竣工式



勝連漁業協同組合のもずく加工場の竣工式が執り行われました。うるま市のもずくは日本一の生産量となっており、加工場の建設により、地域経済の発展と漁業の持続可能性を両立する一助となることが期待されています。
4月の第3日曜日はもずくの日。漁師さんが、真冬の荒れた海に潜り、丹精をこめて育てた「生もずく」。この時季だけの特別なもずくを、酢もずくはもちろん、みそ汁の具材など、様々な食べ方で味わってみてはいかがでしょうか。

3/7

水墨画の魅力と感動 かりゆし展輝かしい成績を報告



1996年結成のうるま水墨画同好会では会員8名の中、かりゆし展において金賞、銀賞、銅賞、奨励賞と輝かしい成績を残しました。健康福祉センターうるみんにおいて毎週木曜日午前9時～正午に活動しており、うるま市の文化展、沖縄ねりんピックかりゆし展など水墨画の魅力を高め、充実した活動を目指し取り組まれております。

3/9

新型コロナウイルスへの対応に感謝状を贈呈 感謝状贈呈式&令和5年度感染症講演会



これまで、本市の新型コロナウイルス感染症の診察・検査・予防接種等を実施し、日々奮闘されていた医療機関等へ感謝の意を表し、中村市長より感謝状が贈られました。また、感謝状贈呈式後は、“新型コロナウイルス感染症対応を振り返り、今後の感染症に強いまちづくりを考える”をテーマに県立中部病院感染症内科部長しいさそういち 椎木創一先生による講演会を実施しました。